


大阪産業大学 研究シーズシート

研究シーズ テーマ	医療法人をはじめとする非営利組織体のガバナンス			
分 野	社会科学分野・会計学、監査論			
キーワード	監査、内部統制、ガバナンス、非営利組織体			
研究者名・職位	藤岡英治・教授			
所 属	経営学部 経営学科			
研究シーズ概要	<p>日本において病院を開設する組織体の7割は医療法人が占めています。その医療法人に対しては、同族運営などによる組織のブラックボックス化が指摘されてきました。法人の透明性を高めるため、2017年4月2日以降に始まる事業年度より、一定規模以上の医療法人に対する公認会計士または監査法人の外部監査が導入されました。</p> <p>外部監査の前提には、その法人の内部統制の整備、運用、あるいは統制環境（組織の雰囲気ともいわれ、不正の要因にもなる組織にとって大事なもの）に影響を与えるガバナンスの構築が重要視されます。</p> <p>株式会社をはじめとする営利組織体の内部統制やガバナンスをそのまま導入できないことから、医療法人に適合した整備、運用が必要であり、全国医療法人の実態調査を現在行っています。</p>			
進捗状況	着想・構想段階	基礎研究段階	実証段階	
連携研究の 範囲・方法	◆研究で得られた情報をもとに医療や介護に関わる行政担当部署（公立病院を含む）、医療法人のみならず非営利組織体と一体となって、あるべきガバナンスや内部統制の構築に向けた連携研究			
用途・効果 ・市場	<p>◆大規模医療法人において公認会計士または監査法人による外部監査が強制され、監査の実施がスタートした今、大規模のみならず中小医療法人においても組織の透明性向上に向け、法人のガバナンスや内部統制の整備が重要</p> <p>◆現在進行中の実態調査を踏まえ、医療法人、さらには非営利組織体のあるべきガバナンスや内部統制構築に向けた情報提供が可能</p>			
研究者の 業績等	<p>◆藤岡英治著『医療機関のガバナンスと監査』中央経済社、2013年（日本監査研究学会監査研究奨励賞受賞）</p> <p>◆その他の研究業績等は、大阪産業大学 web ページ内「研究者データベース」を閲覧</p>			

連絡先	大阪産業大学 社会連携・研究推進センター 産業研究所事務室 TEL : 072-875-3001（内線 2816・2819） FAX : 072-875-6551 E-mail : sangaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp
------------	--